

社会経済史学会

第94回全国大会プログラム

2025年6月14日（土）・6月15日（日）

会場：東北大学 川内北キャンパス

開催校：東北大学

6月14日（土） 受付開始：9：30～ 会場：川内北キャンパス C棟

10：00—12：35 自由論題報告（午前）

- 第1会場 日本史①：C101
- 第2会場 日本史②：C102
- 第3会場 日本史③：C105
- 第4会場 日本史④：C106
- 第5会場 日本史⑤：C201
- 第6会場 西洋史①：C202
- 第7会場 西洋史②：C205
- 第8会場 アジア・アフリカ史：C206

12：35—13：30 昼休み

13：30—15：10 自由論題報告（午後）

第1～8各会場

15：30—16：30 特別講演：C200

16：40—17：40 会員総会：C200

18：00—20：00 会員懇親会：川内の杜ダイニング（東北大学生協）

6月15日（日） 受付開始：8：40～

9：00—12：00 パネル・ディスカッション（午前）

第1会場 C200

第2会場 B200

12：00—13：00 昼休み

13：00—16：00 パネル・ディスカッション（午後）

第1会場 C200

第1日 0月14日(土) 自由論議

会場名 教室名	第1会場 C101	第2会場 C102	第3会場 C103	第4会場 C104	第5会場 C201	第6会場 C202	第7会場 C203	第8会場 C204
座席数(人)	99	99	99	99	99	99	99	99
カテゴリー	日本史	日本史	日本史	日本史	日本史	日本史	日本史	アジア/アフリカ史
第1報告 1000 ～ 1045	「非人記」再考ー日本中世における被差別民と役の負担 報告者:本間 大善(東北大学大学院) 司会:高島 正憲(関西学院大学)	近世上方の金融会所の機能について 報告者:西林 由稀(神戸大学大学院) 司会:萬代 悠(法政大学)	20世紀初頭の日本農業の生態系ー『農家経済調査』を用いた窒素循環モデル作成の試みー 報告者:勘坂 純市(創価大学) 司会:高橋 周(東京海洋大学)	明治・大正期の技術市場と法人特許ー特許取引データの分析ー 報告者:西村 成弘(神戸大学) 司会:渡邊 恵一(駒澤大学)	两大戦間期の家庭経済としての化粧品ー化粧品の自製をめぐる消費生活の展開ー 報告者:佐々木 朋子(お茶の水女子大学大学院) 司会:満園 勇(北海道大学)	「契約者国家」論の射程ー18世紀のイギリスの勃興から中範囲の理論へー 報告者:古月 翔矢(東京大学大学院) 司会:竹田 泉(成城大学)	18世紀中葉におけるスウェーデンの漁業奨励金制度 報告者:齊藤 豪大(久留米大学) 司会:石原 俊時(東京大学)	16世紀における明朝の制錢危機の形成要因に関する考察ー神戸の私鑄活動への関与を中心にー 報告者:那 洪博(長崎大学大学院) 司会:上田 裕之(筑波大学)
第2報告 1055 ～ 1140	14～16世紀日本における米価の変動とその要因 報告者:伊藤 俊一(名城大学) 司会:鷲崎 俊太郎(九州大学)	幕府による藩札規制政策ー米札を中心にー 報告者:加藤 慶一郎(大阪商業大学) 司会:高槻 泰郎(神戸大学)	協調型労働組合と労働法制の歴史的展開ー高野房太郎から、鈴木文治、石橋湛山、中山伊知郎まで 報告者:池尾 愛子(早稲田大学) 司会:中村 宗悦(大東文化大学)	財閥企業の株式公開と証券業者の役割ー1934年三菱重工業株式の売出を中心にー 報告者:佐野 順(東京立大学大学院) 司会:佐藤 秀昭(大阪大学)	戦間期、地方資産家の動向と地主制ー岡山県児島郡野崎家を例にしてー 報告者:落合 功(青山学院大学) 司会:前田 康孝(慶応義塾大学)	19世紀末から20世紀初頭のロンドンボランティア病院システムにおける制度的自律性と資金力ー王立病院基金による中央集権化の試みを中心にー 報告者:大前 葉帆(一橋大学大学院) 司会:永島 剛(専修大学)	18世紀末ウィーンにおける「劇場市場」の展開ーフランス2世期の宮廷劇場の経営改革(1792～94年)の社会経済的分析ー 報告者:大塩 量平(立命館大学) 司会:岩間 俊彦(東京立大学)	17～18世紀におけるオランダ東インド会社のタカラガイ貿易の形成と展開ーモルディブ・セイロン間貿易の分析を中心にー 報告者:吉岡 裕介(東京大学大学院) 司会:神田 さやこ(慶應義塾大学)
第3報告 1150 ～ 1235	近世社会における人口移動政策と転入人口の人口動態ー奥州二本松藩を対象としてー 報告者:高橋 美由紀(立正大学)、黒須 里美(麗澤大学) 司会:高島 正憲(関西学院大学)	戦前における地方銀行の信用格付ー第十九銀行製糸資金貸出計画書にみる具体的事例ー 報告者:三澤 圭輔(公立諏訪東京理科大学) 司会:佐藤 政則(麗澤大学)	戦前日本の資源開発を支えた制度的基盤ー水力発電の発展メカニズムー 報告者:荻山 正浩(千葉大学) 司会:嶋 理人(熊本学園大学)	近代漁業における漁船担保金融の構想とその展開ー漁船登記・登録制度の模索と農業動産信用法の制定を中心にー 報告者:古谷 悠真(東京海洋大学大学院) 司会:山口 明日香(名古屋市立大学)	戦時下の町内会ー「戦時ナショナル・ミニマム」としての供給・供出・貯蓄・国防・防空ー 報告者:白木澤 涼子(北海道大学) 司会:谷本 雅之(大妻女子大学)	デカブリスト叛乱200周年記念報告:ミナとオールドのカルスマ性ー19世紀初頭西露軍事クーデタ子備事件及び両国軍の相違ー 報告者:松村 岳志(大東文化大学) 司会:塩谷 昌史(大阪立大学)	全体主義的モデルにおける商業ソールズムーKdFとHapagの両義的關係ー 報告者:森 直人(一橋大学) 司会:福澤 直樹(名古屋大学)	近代エジプト経済と綿花経済ー19世紀末から20世紀前半にかけてー 報告者:上山 一(創価立大学) 司会:小林 和夫(早稲田大学)
1235 ～ 1330	昼休み							
第4報告 1330 ～ 1415	戦前期における農家世帯の農業労働力と世帯主夫婦の結婚出生力 報告者:村越 一哲(駿河台大学) 司会:高橋 美由紀(立正大学)	明治期就労率の規定要因ー道府県別パネルデータ分析ー 報告者:安中 進、小泉 琢翔(弘前大学) 司会:橋野 知子(神戸大学)	戦前期日本における中小輸出商社の展開と販路拡大 報告者:見浪 知信(桃山学院大学) 司会:木山 実(関西学院大学)	戦間期日本における流通業とコミュニケーションー日本語文字改革運動を事例にー 報告者:川嶋 稔哉(早稲田大学) 司会:谷ヶ城 秀吉(専修大学)	戦後占領期農村部の「自給」的閉鎖市場ー山梨県における閉鎖市場の事例ー 報告者:前田 廉孝(慶応義塾大学)・Jesus Solis (Harvard University, Postdoctoral Fellow) 司会:落合 功(青山学院大学)	第一次大戦前フランス政府機関における景気循環分析と発券銀行政策 報告者:武田 佑太(札幌大学) 司会:矢後 和彦(早稲田大学)	社会主義期チェコスロヴァキアにおける高層住宅団地の建設政策ー団地住民、建築家、市当局の關係ー 報告者:森下 嘉之(茨城大学) 司会:永山 のどか(青山学院大学)	1920年代前半における上海港増築計画の挫折ー帝国関係と国際公共財の提供ー 報告者:呉 多孝(京都大学大学院) 司会:木越 義則(名古屋大学)
第5報告 1425 ～ 1510	1910～30年代の東京における医療普及の展開ー開業医と「医療の社会化」の意義 報告者:引戸 啓(東京大学大学院) 司会:村越 一哲(駿河台大学)	日本における地球環境政策の源流ー大東佐武郎の活動を中心にー 報告者:鏡目 雅人(早稲田大学) 司会:池尾 愛子(早稲田大学)	戦前期の竹材輸出と長田本店ー輸出開拓と産業化ー 報告者:岩松 文代(北九州大学) 司会:橋野 知子(神戸大学)	昭和期日本の防災体制の誕生ー戦前・戦後の連続性と専門家集団の役割ー 報告者:JACOBY Julia Mariko・ヤコビ 茉莉子(一橋大学) 司会:高嶋 修一(青山学院大学)	日本の毛織物業における米国向け輸出カルテルー1950～60年代を中心にー 報告者:趙 文卓(京都大学大学院) 司会:橋口 勝利(慶應義塾大学)	戦後ドイツの原子力経済の展開ーゲーメンズの原子力事業の分析を中心にー 報告者:中屋 宏隆(南山大学) 司会:鳩澤 歩(大阪大学)	実験歴史学による一揆と争議の研究可能性の検討ー徳川期の日本と「労働不安」期のイギリスに関してー 報告者:齊藤 健太郎(京都産業大学)、山内太(京都産業大学) 司会:山本 千映(大阪大学)	20世紀前半上海の短期金融市場の構造 報告者:諸田 博昭(拓殖大学) 司会:西村 雄志(関西大学)

第1日 6月14日(土) 特別講演・会員総会・会員懇親会

6月14日(土)

時間：15：30—16：30

会場：川内北キャンパス C棟 C200

特別講演

「社会経済史と数量経済史」

講演者 吉川 洋(東京大学名誉教授)

司会者 岡崎 哲二(明治学院大学)

講演者略歴と主な業績

【学歴・職歴】

平成31年 4月 立正大学長(～令和4年3月)

平成28年 6月 東京大学名誉教授

平成28年 4月 立正大学経済学部教授(～令和4年3月)

平成 21年 10月東京大学大学院経済学研究科長・経済学部長(～平成23年9月)

平成 8年 4月同 大学院経済学研究科教授(～平成 28年3月)

平成 5年 2月東京大学経済学部教授

昭和 63年 9月同 助教授

昭和 57年 7月大阪大学社会経済研究所助教授

昭和 53年 9月ニューヨーク州立大学経済学部助教授

昭和 53年 12月イエール大学大学院経済学部博士課程修了(Ph.D. イエール大学)

昭和 49年 3月東京大学経済学部経済学科卒業

この間、平成14年度 日本経済学会会長

【主な著書・編著】

Reconstruction of Macroeconomics: Methods of Statistical Physics, and Keynes' Principle of Effective Demand, Springer, 2022.

Reconstructing Macroeconomics: A Perspective from Statistical Physics and Combinatorial Stochastic Processes, Cambridge University Press, 2007 (with Masanao Aoki).

Macroeconomics and the Japanese Economy, New York: Oxford University Press, 1995.

『マクロ経済学の再構築』岩波書店, 2020.

『マクロ経済学(第4版)』岩波書店, 2017.

『人口と日本経済』中公新書, 2016.

『デフレーション』日本経済新聞出版社, 2013.

『いまこそ、ケインズとシュンペーターに学べ』ダイヤモンド社, 2009.

『現代マクロ経済学』創文社, 2000.

『高度成長』読売新聞社, 1997、中公文庫.

『日本経済とマクロ経済学』東洋経済新報社, 1992年

『経済理論への歴史的パースペクティブ』東京大学出版会、1990。(岡崎哲二氏と共編)

『マクロ経済学研究』東京大学出版会, 1984年

【受賞等】

文化功労者 2023年11月

紫綬褒章 2010年11月

時間：16：40—17：40

会場：川内北キャンパス C棟 C200

会員総会

時間：18：00—20：00

会場：川内の杜ダイニング(東北大学生協)

会員懇親会

第2日 6月15日(日) パネル

会場名	第1会場	第2会場
教室名	C200	B200
座席数(人)	334	208
9:00～12:00	東アジア繊維産業の発展における連関性 ―両大戦間期の華北を中心に―	近世グローバル商人のネットワーク ―研究動向と実証研究―研究動向と実証研究―
	オーガナイザー 加島 潤(慶應義塾大学) 司会者 木越 義則(名古屋大学) 報告者 富澤 芳亜(島根大学) 橋口 勝利(慶應義塾大学) 瀬戸林 政孝(福岡大学) 加島 潤(慶應義塾大学)	オーガナイザー 島田 竜登(東京大学) 司会者 島田 竜登(東京大学) 報告者 守川 知子(東京大学) 高垣 里衣(新潟大学) 森永 貴子(立命館大学)
	討論者 結城 武延(東北大学) リンダ・グローブ(上智大学)	討論者 大久保 翔平(龍谷大学)
12:00～13:00	昼休み	
13:00～16:00	近世日本経済史研究の回顧と展望	
	オーガナイザー 萬代 悠(法政大学) 司会者 酒井 一輔(東北大学) 報告者 高島 正憲(関西学院大学) 高槻 泰郎(神戸大学) 平野 哲也(常磐大学) 萬代 悠(法政大学) 森本 幾子(尾道市立大学) 山崎 潤一(京都大学)	
	討論者 斎藤 修(一橋大学名誉教授)	